



イザベラバード旅行日記令和版 ～川と日本の心を巡る旅～

文化川旅女子倶楽部

棚澤 優衣

千船 実紗

若林 明里

はじめに・・・

「川と日本の心」

このテーマから、旅行企画をはじめて、いろいろ調べているうちに、不思議な言葉に気づきました。

「イザベラ・バード」

会津の奥地に、なんだか不思議なことば？

そこから、わたしたちの「旅」が始まりました。

西南戦争の翌年に、外国人には自由な旅行も許されていなかった時代に北海道まで辿る「日本奥地紀行」を、通訳と2人だけのイギリス人女性の7か月の旅の一部を、追いかけてみる、そして・・・

イザベラ・バードに勇気をもらいながら、「川と日本の心」を考える、そんな旅を、企画しました。

旅してほしいのは、おなじヨーロッパの訪日客。

特に、女性のお客さまとわたしたちの「思い」を共有したい「旅」です。



⇒ターゲットは、**ヨーロッパ圏の人**に決定

なぜなら...

◎ヨーロッパの人は1度の滞在日数が長いこと。

◎1度の旅での消費額が高いこと。

国籍・地域別の訪日外国人1人当たり項目別旅行支出							
2018年暦年【訪日外国人消費動向調査】2019年3月 観光庁発表から作成							
国籍・地域	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽・サービス	小計(買物含まず)	買物	平均泊数
韓国	24,974	19,961	7,636	3,917	56,488	21,549	4.4
台湾	35,312	28,190	13,548	5,059	82,109	45,441	6.8
中国	47,854	39,984	16,834	7,998	112,670	112,104	9.7
タイ	36,836	27,740	15,033	4,416	84,025	40,248	8.8
英国	100,691	56,050	33,172	8,341	198,254	22,641	13.8
フランス	85,544	56,933	33,438	7,358	183,273	32,472	18.4
イタリア	87,652	57,803	39,204	7,552	192,211	31,057	15.2
ヨーロッパ計	91,296	56,929	35,271	7,750	191,246	28,723	15.8
米国	82,286	50,630	27,318	7,865	168,099	23,406	13.5
オーストリア	99,175	58,878	34,892	16,171	209,116	32,688	13.3

更に...

ヨーロッパには様々な川があり、日本とは違った形で今も川との暮らしが存在すること。
自国とは違った川との暮らし・文化を感じてほしいという願いから。

順位	回答者→	全体	アジア全体										欧米豪全体			
			韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス		
	サンプル数	6,276	4,134	523	527	508	492	514	524	527	519	2,142	532	538	535	537
1	桜	58	63	34	62	65	69	68	66	73	68	47	40	53	45	50
2	富士山	56	59	32	62	59	62	65	63	66	60	51	43	52	51	56
3	温泉	53	60	67	60	61	69	53	61	58	49	40	36	43	37	44
4	日本的な街並み	53	56	52	49	62	66	49	59	61	51	46	41	49	42	53
5	日本庭園	47	43	36	38	42	36	41	45	54	50	55	49	54	53	63
6	日本旅館	47	49	44	40	48	55	45	57	55	51	42	38	42	41	45
7	新幹線	45	46	29	29	40	48	45	57	58	64	42	38	54	47	29

1日目(左)

浅草駅



世界遺産「日光」【昼食】
金谷ホテル歴史館、日光湯葉



日光金谷ホテル宿泊

2日目(右)

日光

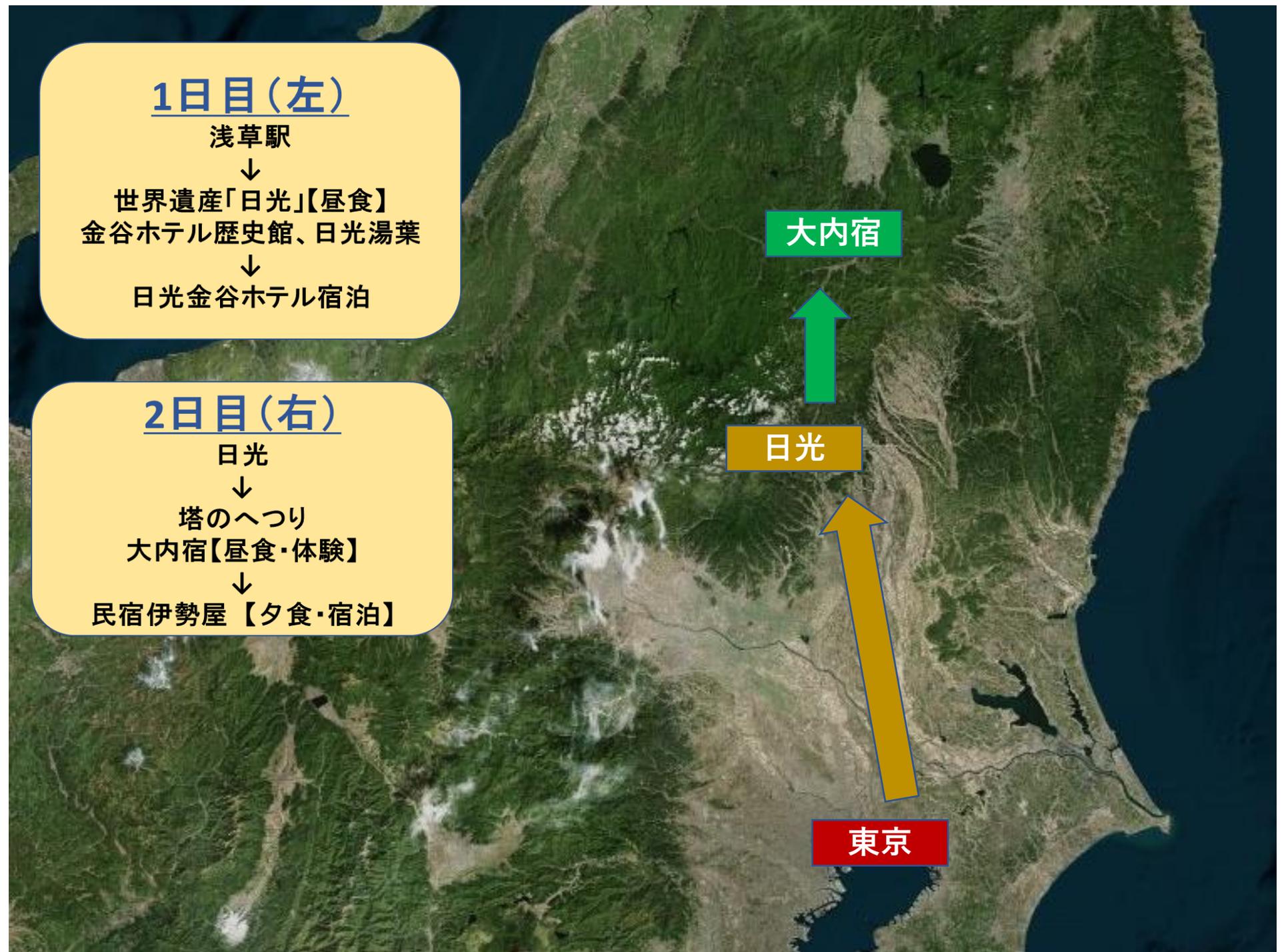


塔のへつり
大内宿【昼食・体験】
↓
民宿伊勢屋【夕食・宿泊】

大内宿

日光

東京



3日目

大内宿【朝食】



イザベラ・バード阿賀野川
観光【昼食】



新潟県 北方文化博物館
【夕食・宿泊】

4日目

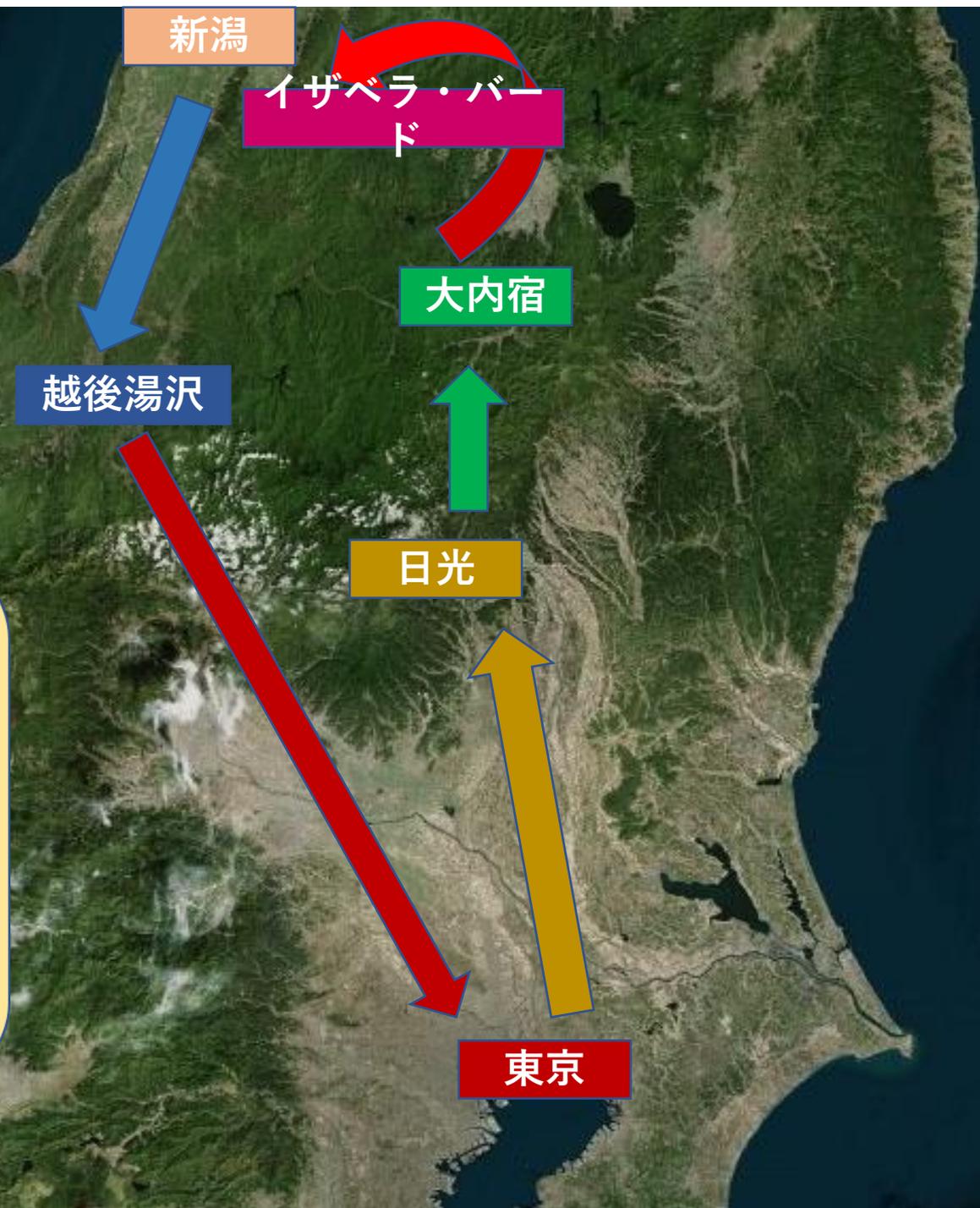
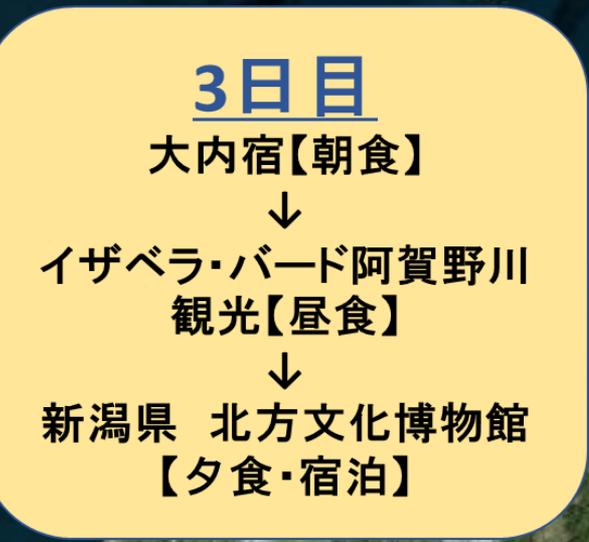
北方文化博物館
【朝食】



十日町市 清津峡
【昼食】



東京駅 解散



1日目の旅程

8:00 浅草駅 《東武特急「きぬ」107号》

9:50 東武日光着 《バス  15分→徒歩  15分》

10:20 憾満ヶ淵 《徒歩  26分》

12:00 割烹『与多呂』にて昼食 《徒歩  15分》

13:15 世界遺産日光の社寺 《徒歩  15分》

15:00 金谷ホテル歴史館（サムライ・ハウス）を見学

18:00 日光金谷ホテル【夕食・宿泊】

おまけ【松屋敷】

庭園公開されていたら

LUCKY!!

日にちが合ったらぜひ!!

入園料500円

北関東の王道スポット！日光

憾満ヶ淵：男体山から噴出した溶岩によってできた大谷川の渓谷。弘法大師ゆかりの絶壁、春の新緑に始まり秋の紅葉、そして地蔵たちが雪をかぶるまで、美しい風光を楽しむことができる。

与多呂（日光ゆば） 【昼食】：日光開山とともに修験者によりもたらされた精進料理。地元の老舗海老屋の湯波を味わう。

世界遺産日光の社寺：

二荒山神社：縁結びのご利益で人気の社。神橋は世界遺産 「日光の社寺」の玄関とも言われる。

東照宮：見ざる・言わざる・聞かざるで有名な三猿の彫刻がある神厩舎をはじめとするたくさんの国宝・重要文化財がある社殿。

輪王寺：日光最大の建造物と言われる「三仏堂」は必見。



金谷ホテル歴史館（サムライ・ハウス）：

金谷善一郎が自宅であった武家屋敷を日本初の西洋式リゾートホテルとして開業した。

”こんなにも美しい部屋でなければよいのにとと思うことしきりである。”
と書いたイザベラ・バードは10日間をここで過ごした。

（滞在した部屋→）

松屋敷：東照宮・二荒山神社・輪王寺の
近くの高台にある金谷家の庭園。

池へ注ぐ小さな滝の音、心地よいそよ風、
鳥の声、野生の鹿が遊ぶ。

赤松の景観が四季折々その豊かな自然と
景観を保ち続けている。

4～11月の第4土曜日と翌日日曜日に
庭園公開されています。

日光金谷ホテル【宿泊】：イザベラ・バード
滞在から15年後に、金谷家が現在地に創業した。
元祖インバウンド・リゾート・ホテル。



2日目の旅程

8:33 金谷ホテル 出発 《東武バス  8分》

9:23 東武日光駅 《東武日光線 →下今市駅 東武特急きぬ
→鬼怒川温泉駅 東武快速AIZUマウントエクスプレス》

(イザベラ・バードのたどったルートに近い、路線を選びました)

11:22 塔のへつり駅着 「塔のへつり」見学 《徒歩  15分》

12:10 『五晃苑 塔のへつり店』にて会津の蕎麦・郷土料理
《徒歩  5分》

12:53 塔のへつり 《会津鉄道リレー号 5分》

12:58 湯野上温泉駅着
《13:35発のバス猿游号 20分》

13:55 大内宿入口着 現地のガイドとともに散策 (2時間)
OP. 着物レンタル (2時間 3,000円 男性は浴衣のみ2,000円)

17:00 伊勢屋 【夕食・宿泊】

おまけ【ねぎそば】

箸の代わりにねぎ1本で
食べる蕎麦。
小腹がすいたらぜひ!!

豊かな水と ともに生きる会津！福島！



塔のへつり：百万年の歳月をかけて、
浸食と風化を繰り返した見事な景観。
また、虚空蔵菩薩など、水と祈りの場所でもある。

五晃苑【昼食】：石臼挽自家製粉・御蔵入手打ちそば。
ここでしか食べられない、“へつり御膳”が人気。

大内宿：奥会津にある伝統を守り続ける宿場町。
この宿場の景観を壊さず受け継いでいくために、
住民憲章を作り「売らない・貸さない・壊さない」
の三原則を規定している。



民宿 伊勢屋：江戸時代中期から営み、継いできた茅葺屋根の
古民家の一部を、宿として開放している。

3日目の旅程

9:00 大内宿出発 《タクシー  12分》

9:29 湯野上温泉駅 《会津鉄道  会津若松駅から JR 快速あがの》

12:54 咲花駅 《タクシー  9分》

→13:05 道の駅「阿賀の里」

13:20 阿賀野川周遊 イザベラ・バード五十島巡り (~14:10)

道の駅「阿賀の里」で昼食各自

《タクシー  5分》

15:21 東下条 《JR 磐越西線  》

15:54 新津駅 《タクシー  10分》

16:10 北方文化博物館着 【館内見学・宿泊】



「ライン川より美しい」 イザベラ・バードの船旅を辿る



阿賀野川：イザベラ・バードが会津から新潟に向かう際に津川から下った川。彼女は阿賀野川流域の航路を通り『ライン川より美しい』とまで言った。

道の駅 阿賀の里：越の姫豚塩こうじ焼き定食など、阿賀野川ライン下り乗場、「魚市場 魚匠」がある観光施設。

阿賀野川周遊クルーズ：春夏秋冬の四季の移ろいを感じることができる。特に、新しく始まったジェット船“イザベラ・バード”による五十島巡りは必見。

個性豊かな船頭さんのガイドとともに、春は新緑、夏は太陽の下きらめく水面、秋は色鮮やかな紅葉、冬には水墨画のような雪見舟を楽しみながらイザベラ・バードの140年前の旅を偲ぶ。

北方文化博物館：静寂と温もりの雰囲気を感じられる越後随一の大地主、伊藤家の遺構。豪壮な建物、四季折々違った顔を見せる庭など見どころがたくさん。繊細な日本の暮らしの美が満ちあふれ心を豊かに育む。このツアーでは、敷地内の「**豪農の宿大呂菴**」に宿泊。



4日目の旅程 ～午前～

北方文化博物館大呂菴にて朝食後
《タクシー  で新津駅へ》



10：35 新津駅

《JR特急しらゆき  長岡駅から JR 新幹線とき》

12：07 越後湯沢駅 着 《徒歩  1分》

12：10 ～13：00 昼食

むらんごっつお（HATAGO井仙）にて「雪国キューイジーヌ箱膳」

4日目の旅程 ～午後～

13:10 越後湯沢駅 《バス  で24分→徒歩  30分》

14:00 清津峡見学・足湯体験

15:15 《徒歩  30分→15:48発のバス  で24分》

16:15 越後湯沢駅
ポン酒館にて、越後の珍味など、各自、銘酒・夕食・温泉を楽しむ

17:05 越後湯沢駅 《JR新幹線とき  》

18:20 東京駅解散
(22:24越後湯沢発 23:40東京着 (76分) M a x とき350号 が最終)

雪とアートのある町！新潟！

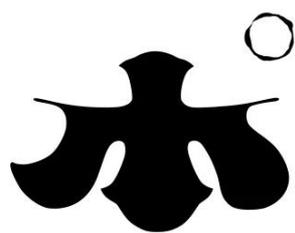


清津峡：雄大な岩礁と清流からなる日本有数の景勝地。「清津峡」。黒部峡谷、大杉谷とともに日本三大峡谷の一つ。

マ・ヤンソン／MADアーキテクツ「Tunnel of Light」

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2018 の作品は、自然の「5大要素」（木、土、金属、火、水）をモチーフにして、清津峡をよみがえらせた。

むらんどつお【昼食】：雪国観光圏のいせんが仕掛ける雪国ガストロノミー。魚沼の食材を現代に生かす取り組みを味わう。



ぽんしゅ館

越後國魚沼郡湯澤
屋号ぽんしゅ館

ぽんしゅ館【夕食】：新潟の日本酒全種類が試飲できる。麴ラッテ、麴ソフトクリーム、天然温泉に酒を入れた「酒風呂」、爆弾おにぎり専門店などを、越後湯沢駅構内で味わえる。

ツアーはこれで終了。
各自、ゆっくり楽しんだら、上越新幹線で、東京へ
(22:24発 23:40着 (76分) Maxとき350号 が最終)

費用の概算

(特記事項)

交通費については、地域の特性から通常の私鉄、バスの利用とした。よって、ジャパンレールパスの利用は旅程4日目からの1日のみとなる。

ひとり当たり費用

(タクシー・ガイドは4人使用として算出)

宿泊は2名1室利用

食事：1日目昼食より、4日目昼食までの全食事を含む

ジャパンレールパスの価格は含まない。

¥76490

店名	適用	ひとりあたり費用
1日目		
与多呂	(昼食)湯波ランチ	3,300
日光東照宮+宝物館	拝観料	2,100
二荒山神社	神苑拝観料	200
神橋	神橋	300
輪王寺	拝観料(輪王寺券)	900
	宝物殿・園	300
金谷ホテル歴史館	入場料	500
金谷ホテル	スタンダードB タ・朝食付き	21,780
2日目		
五晃苑	(昼食)へつり御膳	2,000
大内宿ガイド	4人にて2時間利用	1,000
民宿伊勢屋	宿泊費 タ・朝食付き	9,000
3日目		
阿賀の里レストラン	(昼食)越の姫豚塩糍焼き定食	1,250
観光船イザベラバード	乗船料	2,500
北方文化博物館 大呂菴	宿泊費 タ・朝食付き	16,500
4日目		
清津峡・湫谷トンネル	見学料	600
むらごっつお	(昼食)箱膳	1,800
交通費		
バス		2,550
JR		1,980
私鉄		5,650
タクシー	4人利用にて算出	2,280



イザベラバード旅行日記令和版 ～川と日本の心をたどる旅～

ご清聴ありがとうございました！

文化川旅女子倶楽部

棚澤 優衣 千船 実紗 若林 明里